

これからの琵琶湖・淀川の

河川整備について

いっしょに考えましょう。

これからの琵琶湖や河川について、

皆さまのご提案やご意見を

お寄せ下さい。

みんなでご考えよう！

琵琶湖や淀川の将来のイメージ



国土交通省 近畿地方整備局

「川が川をつくるのを手伝う」という考えのもとに、 変化に富んだ地形と様々な生き物がいる河川環境を目指します

川の現状

- コンクリート護岸が連続していることは、生物の生息、生息環境、眺望に影響が出ています。
- 分断された河川では、川に住む生き物たちの行き来が出来なくなっています。



◀コンクリート護岸



横断工作物によって分断された河川▶

整備計画でおこなうこと

- 景観に配慮し、コンクリート護岸の覆土や堤防の緩傾斜を図り、生物の生息・生育環境に配慮します。
- 既設の河川工作物の撤去や改良策を検討し、魚類などの遡上や降下が容易に出来るようにします。



▲生物の生息・生育環境に配慮した河川



▲楠葉ワンドの整備



◀魚道を設置し、上下の分断を解消

どんなに多くの雨が降っても、 被害をできるだけ小さくすることを目指します

川の現状

- 大雨で増水して、堤防が壊れると壊滅的な被害になります。
- 大災害の経験者が減少していることから、防災に対する意識が薄れています。



琵琶湖の増水による浸水被害▶

◀桂川による浸水被害



整備計画でおこなうこと

- 十分な強度を有しない堤防区間において堤防補強を実施します。
- 関係機関と協働で住民参加型の避難訓練、情報伝達訓練等を実施します。



◀浸食に対する堤防補強例

地域参加による水防訓練▶



みなさまの意見をお聴きするためのたたき台 「淀川水系河川整備計画原案」



河川整備計画とは、今後20～30年間の具体的な河川整備の内容を定める計画です。住民の皆さま・学識経験者・府県・市町村の意見を反映して策定します。

近畿地方整備局では、平成13年より検討を進め、平成19年8月に「淀川水系河川整備計画原案」を発表しました。

「淀川水系河川整備計画原案」とは、これからの琵琶湖・淀川の河川整備の内容について河川管理者の考えを説明し、関係住民の皆さまから幅広いご提案やご意見をお聴きするために作成したものです。

今後、住民の皆さまからご意見をお聴きしたうえで、平成19年度内を目途に、河川整備計画を作成することとしています。

淀川水系河川整備計画原案についての詳しい内容はこちらのホームページでご覧いただけます。

【 www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/seibi/ 】

原案の送付をご希望の方は、お送りいたしますのでご連絡下さい。

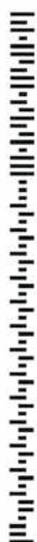
郵便はがき

料金受取人払



差出有効期間
平成20年3月
31日まで
(切手を貼らずに
ご投函ください)

5 4 1 - 6 6 9 0



淀川水系河川整備計画原案
ご意見受付係

船場郵便局 私書箱62号

回答をお返すために、大変恐縮ですが下記にご記入願います。

お名前及び 団体 会社名
〒 ご住所

いただいたご意見・回答は公表させていただきます。
お名前及び団体・会社名の公表を希望されない方は下記の欄にチェックをお願いします。
ただし、河川整備計画策定以外の目的に利用することはございません。

お名前等の公表について 公表を希望しない (チェック例)

ご提案やご意見はこちらまで

いただいたご意見について回答させていただくため、
お名前・ご連絡先のご記入をお願いします。

郵送

〒541-6690 船場郵便局 私書箱62号
淀川水系河川整備計画原案ご意見受付係
左のハガキをご利用下さい。

FAX

06-4964-2434
淀川水系河川整備計画原案 ご意見受付係

メール

こちらのホームページよりお入り下さい。
www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/seibi/

携帯電話からでもご意見
をお寄せになれます。 QRコード
からどうぞ



●ご意見受付についての問い合わせ先●

淀川水系河川整備計画原案 ご意見受付係
担当者：松田、平尾 TEL：06-4964-2328